



被害者に優しいふくしまの風運動



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「チユウとちゃん」

支援の輪を広げるつどい

私たちは誰でも事件や事故の被害に遭う可能性があります。
犯罪被害者支援を身近な問題として考えてみませんか？

日時

2024年**11月16日**(土)

**入場
無料**

事前申込制

開場 **12時30分** 開演 **13時30分**

場所 **パルセいいざか** (福島市飯坂町字筑前27-1)

手話通訳
あり



第1部

基調講演

「犯罪被害者と社会のありかた」



講師 毎日新聞記者 **川名 壮志 氏**

かわな そうじ

2001年、早稲田大学卒業後、毎日新聞に入社。
初任地の長崎県佐世保支局で、2004年6月1日に発生した
「佐世保小6同級生殺害事件」に遭遇。被害者の父親は直属
の上司、毎日新聞佐世保支局長だった。事件発生当初からご
遺族を見守り、被害者の兄たちにも目を向け続けられた。主な
著者に「謝るなら、いつでもおいで」「僕とぼく」等がある。



第2部

支援コンサート

福島県警察音楽隊



【主催】 (公社)ふくしま被害者支援センター/福島県/福島県警察

【後援】 福島県教育委員会/福島県被害者等支援連絡協議会/福島市

被害者に優しいふくしまの風運動

新聞やテレビで毎日のように報道されている事件や事故。決して他人事ではなく、私たち誰もが被害者となり得ます。一人ひとりが身近な問題として犯罪被害について考え、地域社会全体で犯罪被害者の方々を支えていくことが大切です。

そのために、犯罪被害に遭われた方の苦しみや悲しみ、地域における犯罪被害者支援の必要性や重要性を理解し、1日でも早く平穏な生活を取り戻していただけるよう、犯罪被害者に優しい風、すなわち被害者支援の気運を県内くまなく吹かせ、犯罪や事故のない安全で安心なふくしまを築こうとする本県独自の運動を推進しています。

犯罪被害者週間

毎年11月25日から12月1日までの1週間は「犯罪被害者週間」です。

この期間に集中的に啓発事業等を実施することで、みなさんに犯罪被害に遭われた方の現状や犯罪被害者支援の重要性等を知っていただき、理解を深めていただくことを目的として内閣府で設定されました。

犯罪被害に遭われた方はどんなことを感じているのでしょうか。もし、身近に犯罪被害に遭われた方がいたらどうしたらよいのか、自分に何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

申込み方法

- 福島県警ホームページからメールに必要事項をご記入のうえお申し込みください。
- 電話でのお申し込みも受け付けております。

申込締切:11月15日(金)まで

お問い合わせ

福島県警察本部県民サービス課 犯罪被害者支援室
TEL.024-522-2151(代表)
受付時間 月~金曜日8:30~17:00(土日祝を除く)



県警ホームページ

パルセいいざかへのアクセス

- JR福島駅より福島交通飯坂線で約21分(終点の飯坂温泉駅より徒歩約8分)
- 東北自動車道「福島飯坂インター」から米沢~飯坂温泉方面へ約5km、車で約10分
- 駐車場満車の場合は近隣に設けております、臨時駐車場をご利用ください。
(臨時駐車場から会場まではシャトルバスを運行します。)

